

第3号議案

特定非営利活動法人フェアトレード名古屋ネットワーク 平成29年度事業計画書

1 事業実施の方針

特定非営利活動法人フェアトレード名古屋ネットワークは、名古屋を中心とする名古屋大都市圏の幅広い人々に対してフェアトレードを普及促進するための事業を行い、名古屋市の「国際フェアトレードタウン認定」を将来にわたって維持する取り組みを行うことで、身近な「買い物」を通して経済的な格差や貧困問題の解決に貢献し、環境の保全に広い関心を持ち、すべての人が夢、希望、尊厳をもって生きられる、市民が誇りに思える、魅力と活力にあふれる社会の実現に寄与することを目的とする。

具体的には、本法人の定款第5条第1項の事業として、①フェアトレードを促進するイベント、広報事業、②フェアトレードタウン認証の維持、調査事業、③フェアトレード関連団体間の情報共有、連携事業、④ESD等の様々な運動やセクターとの連携事業を実施する。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

①フェアトレードを促進するイベント、広報事業

ア フェアトレード勉強会への協力

(ア) 実施内容

名古屋および名古屋大都市圏の行政、企業、教育機関、NPO・NGO・任意団体等様々なセクターが連携する機会として、FTNNや各団体の活動状況、フェアトレードに関する最新情報を共有して話し合う、フェアトレード勉強会（主催：名古屋市環境局）の開催に協力する。

(イ) 実施予定日時

平成29年2月、9月（年2回）

(ウ) 実施予定場所

名古屋市内の公共施設等

(エ) 従事者の予定人数

当日運営要員 延べ20名（10名×2回）

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

フェアトレードに関心のある一般市民 延べ200名（各100名×2回）

(カ) 収益見込み額

0（千円）

(キ) 費用見込み額

0（千円）

イ フリーペーパー「惣」の発行

(ア) 実施内容

名古屋および名古屋大都市圏におけるフェアトレードの認知度向上とフェアトレードタウン活動のさらなる促進を図るため、フェアトレードの理念やFTNNの活動を写真やイラスト付でわかり易くお知らせするフリーペーパー「惣」を10,000部程度印刷し、FTNN加盟団体や自治体等の窓口で無料配布する。

(イ) 発行予定日時

平成29年4月、10月

(ウ) 実施予定場所

弊団体事務所

(エ) 従事者の予定人数

編集要員 4名（2名×2回）

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

名古屋および名古屋大都市圏の一般市民（読者） 20,000名（10,000名×2回）

(カ) 収益見込み額

200（千円）（内訳）協賛金：100,000円×2回

(キ) 費用見込み額

200（千円）（内訳）（デザイン料40,000円、印刷費60,000円）×2回

ウ フェアトレードMAPの発行

(ア) 実施内容

名古屋および名古屋大都市圏の一般市民が“買い物”を通して地球規模課題の解決—経済格差と貧困削減—に貢献できる機会を増やし、フェアトレードタウン活動のさらなる促進を図るため、名古屋市内のフェアトレード産品取扱店を地図上でわかり易く案内するフェアトレードMAPを10,000程度印刷し、FTNN加盟団体や自治体等の窓口で無料配布する。

(イ) 実施予定日時

平成29年4月

(ウ) 実施予定場所

弊団体事務所

(エ) 従事者の予定人数

編集要員 2名

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

名古屋および名古屋大都市圏の一般市民（読者） 10,000名

(カ) 収益見込み額

250（千円）（内訳）協賛金：250,000円

(キ) 費用見込み額

255（千円）（内訳）デザイン料50,000円、印刷費用200,000円、保険料5,000円

②フェアトレードタウン認証の維持、調査事業

ア フェアトレード産品取扱店の調査

(ア) 実施内容

名古屋市のフェアトレードタウン認証を維持し、3年毎の更新審査に備えるため、名古屋市内におけるフェアトレード産品取扱店の数、取扱品目等を調査し、データベース化する。

(イ) 実施予定日時

平成29年10月から12月まで

(ウ) 実施予定場所

名古屋市内のフェアトレード産品取扱店等

(エ) 従事者の予定人数

調査要員 10名

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

フェアトレードタウンとして認証された名古屋市の市民 約230万人

(カ) 収益見込み額

0（千円）

(キ) 費用見込み額

30（千円）（内訳）調査要員の交通費15,000円（500円×10名×3回）
雑費15,000円（500円×10名×3回）

イ フェアトレード・ラベルのない製品の認定制度の運営

(ア) 実施内容

名古屋市のフェアトレードタウン認証を維持し、3年毎の更新審査に備えるため、国際フェアトレード認証ラベルの Fairtrade International (FLO) か、World Fair Trade Organization (WFTO) のフェアトレード認証ラベルがない製品を審査し、フェアトレード基準を満たしていることを認定する制度を運営する。

(イ) 実施予定日時

平成 29 年 7 月から 9 月まで

(ウ) 実施予定場所

名古屋市内のフェアトレード産品取扱店等

(エ) 従事者の予定人数

審査要員 5 名

認定要員 5 名

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

フェアトレードタウンとして認証された名古屋市の市民 約 230 万人

(カ) 収益見込み額

3 (千円) (内訳) 審査料 500 円×6 品目

(キ) 費用見込み額

30(千円) (内訳) 雑費 5,000 円×6 品目

③フェアトレード関連団体間の情報共有、連携事業

ア FTNN メルマガ (メールマガジン) の発行

(ア) 実施内容

フェアトレード関連団体間の情報共有、連携を促進するため、FTNN や各団体の活動状況、フェアトレードに関する最新情報をタイムリーに提供する、FTNN メルマガ (メールマガジン) を毎月発送する。

(イ) 実施予定日時

平成 29 年の 1 月から 12 月まで (各月 1 回以上)

(ウ) 実施予定場所

弊団体事務所

(エ) 従事者の予定人数

メルマガ編集要員 延べ 12 名 (1 名×12 回)

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

メルマガシステムに登録している FTNN 会員および一般市民 各回 250 名 (延べ 3000 名)

(カ) 収益見込み額

0 (千円)

(キ) 費用見込み額

0(千円)

イ ユース層を主体としたフェアトレード関連団体間の連携支援

(ア) 実施内容

名古屋および名古屋大都市圏の将来の発展を担う大学生や高校生などユース層を主体としたフェアトレード関連団体間の連携を促進するため、各関連団体が情報共有できる場を提供する。

(イ) 実施予定日時

平成 29 年の 1 月から 12 月まで (2 ヶ月に 1 回程度、計 6 回)

- (ウ) 実施予定場所
名古屋市内の公共施設等
- (エ) 従事者の予定人数
運営管理要員 延べ6名 (1名×6回)
- (オ) 受益対象者の範囲及び予定人数
ユース層を主体としたフェアトレード関連団体メンバー 延べ180名 (各30名×6回)
- (カ) 収益見込み額
0(千円)
- (キ) 費用見込み額
36(千円) (内訳) 雑費 6,000円 (1,000円×6回)、会場費等 30,000円 (5,000円×6回)

ウ フェアトレード関連団体による全国フォーラムへの協力

- (ア) 実施内容
全国でフェアトレード活動を展開している人、関心のある人が集まり、情報交換、人的ネットワークづくりを進める場として、日本フェアトレード・フォーラムが中心となり計画している全国フォーラムの運営に協力する。
- (イ) 実施予定日時
平成29年11月または12月
- (ウ) 実施予定場所
未定
- (エ) 従事者の予定人数
運営管理要員 5名
- (オ) 受益対象者の範囲及び予定人数
全国でフェアトレード活動を展開している人、関心のある人など 約100名
- (カ) 収益見込み額
0(千円)
- (キ) 費用見込み額
10(千円) (内訳) 雑費 10,000円

④ ESD等の様々な運動やセクターとの連携事業

ア ESD等各種イベントへの協力

- (ア) 実施内容
名古屋および名古屋大都市圏におけるフェアトレードの認知度向上とフェアトレードタウン活動が進展する契機として、世界フェアトレード・デーなごや(主催:世界フェアトレード・デーなごや実行委員会)、環境デーなごや「秋のフェアトレードタウンまつり」(主催:名古屋市)、名古屋祭り・エシカル・デー(主催:エシカルなごや推進委員会)、消費生活フェア(主催:名古屋市)、バレンタイン・イベント「もうひとつのチョコレート展」(主催:もうひとつのチョコレート展なごや実行委員会)、フェアトレード・ツキイチ・マルシェ(主催:ツキイチマルシェ事務局)など、主要なイベントに協力する。また、ESDの普及等の様々な運動との連携を進める。
- (イ) 実施予定日時
平成29年1月～2月、バレンタイン・イベント「もうひとつのチョコレート展」
平成29年5月、世界フェアトレード・デーなごや
平成29年9月、環境デーなごや・秋のフェアトレードタウンまつり
平成29年10月、名古屋祭り・エシカル・デー
平成29年11月、消費生活フェア
平成29年1月、3月～7月、9月～12月、フェアトレード・ツキイチ・マルシェ、

- その他（適宜）
- (ウ) 実施予定場所
名古屋市内のイベント会場等
 - (エ) 従事者の予定人数
当日運営要員 延べ 30 名 （2 名×15 回）
 - (オ) 受益対象者の範囲及び予定人数
フェアトレードタウンとして認証された名古屋市の市民 約 230 万人
 - (カ) 収益見込み額
0（千円）
 - (キ) 費用見込み額
30(千円) （内訳）雑費 30,000 円（2,000 円×15 回）

イ フェアトレード講演会・出前授業の講師の紹介

- (ア) 実施内容
名古屋および名古屋大都市圏の小・中・高等学校や社会教育施設において開催されるフェアトレード講演会や出前授業の講師として、FTNN 会員やフェアトレード関係者を紹介する。
- (イ) 実施予定日時
平成 29 年の 1 月から 12 月まで（適宜）
- (ウ) 実施予定場所
小・中・高等学校、大学、社会教育施設等
- (エ) 従事者の予定人数
受付要員 1 名
- (オ) 受益対象者の範囲及び予定人数
学生、一般市民等
- (カ) 収益見込み額
0（千円）
- (キ) 費用見込み額
0(千円)

(2) 会議の開催に関する事項

- (1) 総会
 - ア 第二回定例総会
 - (ア) 開催日時及び場所
平成 29 年 2 月 24 日(土)午後、場所は未定
- (2) 理事会
 - ア 第6回理事会
 - (ア) 開催日時及び場所
平成 29 年1月 31 日、18:30~20:30
グローバルカフェ(名古屋市中村区則武 1 丁目 21-3)
 - (イ) 議題
 - ①2 月 18 日通常総会の開催について
 - ②2 月 25 日定例会(FT 勉強会)の開催について
 - ③FT ラベルのない製品の認証基準について

以上